



## 7月29日～8月15日の活動報告

### ●北陸新幹線建設促進石川県民会議 2023 年度 総会

日時：7月29日(土) 11:00-12:00  
会場：石川県地場産業振興センター

北陸新幹線建設促進石川県民会議の総会が開催され、来春の敦賀開業の確実な実現と、新大阪までの早期全線開業を要望する決議が採択された。北経連からは金井会長が出席した。

名誉会長の馳石川県知事は「開業効果を最大化するべく準備を進めている」と説明。敦賀・新大阪間について「国の調査費を活用し、速やかに建設費や工期、地元負担を明らかにしてほしい」と述べた。

北経連の金井会長は金沢・敦賀間について「敦賀開業時には金沢開業時と同じような北陸ブームを起こしたい。そのためにも三県一体となって北陸 destinations キャンペーン等に取り組む」と述べた。また、敦賀・新大阪間について「大阪までの一日も早い全線開業に向け、関西の経済団体や北陸三県と緊密に連携し、関西での早期全線開業を望む機運の醸成に全力で取り組む」と意気込みを語った。

大会には、小坂肇関西経済連合会国土・広域基盤委員会副委員長、小林基樹国土交通省鉄道局新幹線鉄道課長、西泉伸哉鉄道建設・運輸施設整備支援機構北陸新幹線建設副局長が出席し、挨拶した。



(担当：小玉)

### ●北陸新幹線早期全線開業実現大阪大会

日時：7月31日(月) 13:30-14:30  
会場：リーガロイヤルホテル大阪

大阪府や大阪市、関西経済界等が「北陸新幹線早期全線開業実現大会」を開催。関西の行政や経済界の関係者約300人が集まった。北経連からは金井会長が出席。

大会では、敦賀・新大阪間の着工5条件の早期解決を求める決議を採択し、必要な調査の先行実施、新大阪駅の早期の位置確定、地方負担軽減に向けた貸付料確保も盛り込んだ。

吉村洋文大阪府知事は、敦賀以西の延伸で年間2700億円の経済効果が見込まれるとし、「全線開業で真の力が発揮される」と述べた。また、鳥井信吾大阪商工会議所会頭も東海道新幹線の代替機能として早期の大阪延伸を訴えた。



(担当：小玉)

### ●政府要望活動

日時：8月1日(火) 11:00-16:45

場所：自民党本部、議員会館、関係省庁

参加者：金井会長、林副会長、寺野常任理事ほか  
与党国会議員や国土交通省、経済産業省、文部科学省等の関係省庁に対して、「政府に対する北陸経済界からの要望書」をもとに要望活動を実施した。

金井会長からは、

- ・北陸新幹線の一日も早い大阪までの全線整備
  - ・安全性が確認された原子力発電所の早期再稼働
- 寺野常任理事からは、
- ・スタートアップ創出に向けた地方大学への支援
  - ・外国人留学生の定着

を中心に要望した。

(陳情先)

自由民主党 萩生田光一政務調査会長 (写真)

額賀福志郎与党整備新幹線プロジェクトチーム座長

公明党 石井啓一幹事長



国土交通省 西田昭二大臣政務官  
村田茂樹鉄道局長、丹羽克彦道路局長  
資源エネルギー庁 村瀬佳史長官  
文部科学省 柿田恭良科学技術・学術政策局長  
森晃憲研究振興局長  
西條正明大臣官房審議官(高等教育局  
及び科学技術政策連携担当)  
(担当:小林)

### ●外国人留学生採用セミナー&外国人留学生との交流会

日時:8月10日(木) 13:30-15:30  
会場:金沢ニューグランドホテル(オンライン併催)  
参加者:108名(会場82名、オンライン26名)  
域内大学に通う留学生の北陸企業への就職を支援するためセミナー・交流会を開催。(留学生は8大学から、留学生OB・OGは13社から参加。)これは、北陸企業の生産性向上に資する高度外国人材の活用を図るために開催したもの。

冒頭、東田専務理事から「企業には留学生の活躍と採用のメリット等、留学生には北陸企業の良さに触れて欲しい」と挨拶した。

第1部では、(株)ヨンイチ 高梨洋一社長が、「地方企業の海外ビジネスにおける留学生活用」をテーマに講演。留学生が地方企業に定着するにはコミュニケーション管理が重要であり、それが社員に好影響を与え、組織が活性化すると話した。第2部では、(株)小矢部精機 藤田淳二社長が留学生採用の課題・メリット等について、実例を踏まえ講演。受入体制整備やコミュニケーション能力が重要と力説された。また同社社員で留学生OGの陳雪妮<sup>ちんせつに</sup>氏が実体験を踏まえ、北陸で就職する良さ等について語った。



交流会では、留学生、大学、留学生OB・OG、企業採用担当者等が活発に意見交換。今後の北陸企業への留学生の就職増加が大いに期待される。  
(担当:酒井)

### ●女性の就業意識に関する実態調査

北経連では、北陸で女性管理職が少ないことや、若年女性の域外流出などの問題点と要因を深掘りして分析すべく、女性の就業意識に関するアンケートを実施中です。貴社従業員やそのご家族・ご友人等への呼びかけをお願いいたします。

・対象:北陸出身の18歳以上で、下記の①~⑤に該当する、幅広い年代の方

- ① 北陸でフルタイム勤務の女性(18歳以上・北陸出身)
- ② 首都圏でフルタイム勤務の女性(18歳以上・北陸出身)
- ③ 北陸の大学・短大・専門学校等に在学中の女性(18歳以上・北陸出身)
- ④ 首都圏の大学・短大・専門学校等に在学中の女性(18歳以上・北陸出身)
- ⑤ 北陸でフルタイム勤務の男性(18歳以上・北陸出身)

8月27日(日)まで、下記よりご回答下さい。

<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/1768.html>

(担当:日野)

### 今後の行事予定

#### ◆第50回三県知事との懇談会

日時:8月23日(水) 13:30-16:30

※開始時間が14:00から13:30に変更されました

場所:ANAクラウンプラザホテル富山(オンライン併催)  
懇談テーマ:

- ①北陸三県一体となった取組みの推進
- ②企業・人の流入に向けた北陸の魅力向上策

対象:全会員に案内済

(担当:小林)

#### ◆北陸環境共生会議からのお知らせ

##### いしかわ環境フェア2023への出展

日時:8月26日(土)-27日(日) 9:30-16:30

場所:石川県産業展示館4号館

出展内容:

「くり返し使える“みつろう”ラップ作り体験」  
好きな布に、みつろうを溶かし、食品用ラップを作ります。ラップの使い捨てを抑えて、ゴミの削減を図ります。

【いしかわ環境フェア】[https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/fair/documents/kankyo\\_2023.pdf](https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/fair/documents/kankyo_2023.pdf)

【北陸環境共生会議】北陸三県と北経連で構成(協力:北陸電力(株))。北陸の環境問題に、三県と企業が協力して取り組む。

(担当:森岡)



## ◆第10回 北陸産学連携懇談会(学長懇)

日時: 8月31日(木) 15:00-18:00  
 場所: ANAクラウンプラザホテル金沢(オンライン併催)  
 対象: 大学学長、会長、副会長、委員長へ案内済  
 (担当: 坂井・松木)

## ◆第26回三経連経済懇談会・視察会

日時: 9月5日(火)~6日(水)  
 場所: 札幌グランドホテルほか  
 9月5日(火) 懇談会(札幌グランドホテル)  
 6日(水) 視察会(北海道ボールパーク[エスコンフィールド<sup>®</sup>], KUBOTA AGRI FRONT)  
 対象: 副会長、常任理事、理事、監事へ案内済  
 (担当: 鳥山)

## ◆【募集終了】北陸産学技術交流会(見学会) 「BGICで取組むカーボンニュートラル(バイオマス材料等)に関する研究紹介と施設見学会」【主査: 金沢大学】

定員に達したため、募集を終了しました。多数のお申込をいただき、ありがとうございました。  
 日時: 9月19日(火) 14:00-16:00  
 場所: 金沢大学角間キャンパス(金沢市角間町)  
 概要: ・BGIC(バイオマス・グリーンイノベーションセンター)の施設見学  
 ・BGICで取り組むカーボンニュートラル(バイオマス材料等)に関する研究紹介  
 (担当: 松木、坂井)

## ◆【参加者募集】北陸産学技術交流会(見学会) 「DX教育研究センター施設見学とオープンハウス(パネルディスカッション)」【主査: 富山県立大学】

富山県立大学主催オープンハウスとのコラボレーションにより開催。貴団体の関係しそうな部署等へご案内いただければ幸いです。多数のご参加をお待ちしております。  
 日時: 9月29日(金)10:00-12:30(昼食を留意)  
 場所: 富山県立大学 DX教育研究センター(射水市黒河)  
 概要: (1)DX教育研究センター施設見学会  
 モーションキャプチャ、4面VRシステム等  
 (2)オープンハウス(センターの取組を周知する公開イベント)  
 パネルディスカッション「討論からキョウソウへ: 富山県の産業は変わるか」  
 対象: DX人材教育や産学官連携にご関心のある方(会員限定、各団体3名まで)

定員: 30名[先着順]  
 申込: 9月15日(金)までに下記URL  
 またはQRコードから申込  
<https://forms.office.com/r/tG0C30bUFQ>  
  
 詳細: <https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/a306e0017a60b5aa3adf6a97b395b9b2.pdf>  
 参考: DXセンターオープンハウス  
<https://dxc.pu-toyama.ac.jp/202308797/>  
 (担当: 松木、坂井)

## ◆【参加者募集】高年齢者雇用推進セミナー 2023~高年齢者雇用を企業発展の原動力に~ 少子化により人材確保がますます難しくなる中、 高年齢者を戦力化する重要性が高まっています。本 セミナーでは、高年齢者の活躍に向けた、人事・賃金 制度等を紹介します。

日時: 10月13日(金) 13:30-16:00  
 場所: 金沢市異業種研修会館(オンライン併催)  
 内容:  
 基調講演「高齢社員戦力化のための人事・賃金制度設計」金沢学院大学教授 松田聡浩氏  
 事例発表・事例紹介/パネルディスカッション  
 (株)東振精機 経営企画部部長 秦恵介氏  
 二口経営労務マネジメントオフィス 社会保険労務士・70歳雇用推進プランナー 二口寛氏  
 ※ライブ配信は、セミナーの全プログラムを配信。  
 録画配信は、基調講演、事例発表・事例紹介・パネルディスカッションのみ配信。  
 主催: (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構  
 共催: 厚生労働省石川労働局、北経連  
 申込: 10月6日(金)まで  
 会場参加の場合は申込書をFAX送信  
 オンライン参加はインターネットから申込  
 詳細: <https://www.hokkeiren.gr.jp/news/1739.html>  
 (担当: 落合・日野)

### お知らせ

■中部経済産業局北陸支局、中小企業庁からの  
 お知らせ  
 「パートナーシップ構築宣言」  
 サプライチェーンの取引先や価値創造を図る事業者との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築することを、発注者側の立場から企業の代表者の名前で宣言するものです。  
 ・サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等

を越えた新たな連携

・親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行(下請中小企業振興法に基づく「振興基準」)の遵守を宣言し、「パートナーシップ構築宣言」ポータルサイトに掲載することにより、各企業の取り組みの「見える化」します。

宣言を公表した企業は、指定のロゴマークを広報等に使用できます。また、一部の補助金について、加点措置が講じられます。

宣言の概要、ポータルサイトへの登録方法等は、下記ポータルサイトをご覧ください。

<https://www.biz-partnership.jp/>

なお、資本金10億円以上かつ従業員数1,000人以上の企業が、「賃上げ促進税制」の適用を受ける場合には、宣言の公表が義務化されています。(大企業向け「賃上げ促進税制」御利用ガイドブックのP2、P8~9参照)

[https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/syotokukadaisokushin/pdf/chinagesokushinzeisei\\_gb\\_20230418multi.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/syotokukadaisokushin/pdf/chinagesokushinzeisei_gb_20230418multi.pdf)

(担当:小林)

## ■(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構からのお知らせ

### 「70歳雇用推進プランナー・高齢者雇用アドバイザーのご案内」

急速な高齢化により、生産年齢人口は減少の一途をたどり、企業の人材確保はますます困難になっています。また、60歳以上への意識調査では過半数の人が「65歳を超えても働きたい」と回答しています。

2021年4月より努力義務化された、70歳までの就業機会確保などに向けた高齢者の戦力化のための条件整備について、社会保険労務士等専門家である70歳雇用推進プランナー・高齢者雇用アドバイザーにご相談ください。

【詳細】[https://www.jeed.go.jp/elderly/employer/advisory\\_services.html](https://www.jeed.go.jp/elderly/employer/advisory_services.html)

(担当:落合・日野)

## ■ジェトロからののお知らせ

### J-Bridge「ベトナムスタートアップテクノロジーLIVE」第25回:マーケティング関連第2弾

対話型チャットボットの対応内容やSNS上の投稿内容を収集・分析するためのマーケティングプラットフォームを提供するWindSoft、商品のプロモーションや従業員のインセンティブに活用できる電子ギフトサービスを提供するUrBox、顧客データを一元化するためのオンラインプラットフォームやSMS・SNSを活用したマーケティングツールを提供する

Vietguysのスタートアップ3社を紹介します。

日時:8月23日(水)15:30-17:05(日本)  
/13:30-15:05(ベトナム)

形式:オンライン開催(Zoom使用)

主催:ジェトロ

定員:200名(予定)

言語:日本語(日英同時通訳)

対象:ベトナム企業との協業をお考えの日本企業、支援機関

詳細:[https://www.jetro.go.jp/newsletter/vha/2023/InnovationTeam/230823\\_annai.pdf](https://www.jetro.go.jp/newsletter/vha/2023/InnovationTeam/230823_annai.pdf)

申込:8月22日(火)正午(日本時間)まで下記から申込

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/vha/vstl125>

問合せ:ジェトロ・ハノイ事務所(担当:橋本、新居)

TEL:+84-24-3825-0630

Mail:[VHA-Innovation@jetro.go.jp](mailto:VHA-Innovation@jetro.go.jp)

(担当:小島・高道)

## ■大阪産業局からののお知らせ

### 「タイ工業系製造企業とのオンライン商談会」

製造業をテーマに、タイ企業との商談会を行います。日タイ双方で販路開拓を行うパートナーを探したい、タイ現地でテストマーケティングを行いたいなど、様々なニーズをお持ちの製造業の方のご参加をお待ちしています。

日時:9月1日(金)~12月28日(木)

内、商談時間は60分を予定(日泰通訳付)。

形式:オンライン(Zoom予定)

主催:(公財)大阪産業局、大阪府

共催:タイ投資委員会(BOI)大阪事務所、大阪国際ビジネス支援コンソーシアム

対象:工業系製造業の分野で、タイ企業との取引(売買・事業提携)、情報収集を希望する、大阪府内に事業所を有する企業

定員:10社程度

申込:8月31日(木)までに下記URLから申込

[https://www.sansokan.jp/events/eve\\_detail\\_san?H\\_A\\_NO=41453](https://www.sansokan.jp/events/eve_detail_san?H_A_NO=41453)

問合せ:大阪産業局ビジネスサポートデスク(タイ)

NC Biz Center /NC Network Asia(紀平、中井) TEL:+66-2-254-1801

Mail:[info@nc-bizcenter.com](mailto:info@nc-bizcenter.com)

(担当:小島・高道)

## ■KOTRA名古屋からののお知らせ

### 「韓国次世代モビリティ技術展2023」

昨今、注目度が増している電気自動車。海外でも続々とEV化が推し進められており、2022年のパッ



テリー電気自動車とプラグインハイブリッド車を合わせた新車販売台数は、年間1,000万台超。自動車販売台数世界第3位に躍り出た韓国の自動車メーカーも、エコカー戦略として多様な産業と協力し技術を育てたことが、販売台数向上の一つのポイントになったとしています。本展示会にて、韓国の電動化の勢いを実際にご覧ください。

日時：9月5日(火)～6日(水) 10:00-17:00

会場：ポートメッセなごや

主催：KOTRA名古屋

後援：愛知県、駐名古屋大韓民国総領事館

出展企業：韓国自動車部品企業45社

申込・詳細：<https://kor-mobitech.com/>

問合せ：KOTRA 韓国貿易センター名古屋

李尚鎮(イ・サンジン)

TEL：052-561-3957 Mail：[lsjplate@kotra.or.jp](mailto:lsjplate@kotra.or.jp)

(担当：小島・高道)

## ■日中投資促進機構からのお知らせ

### 「日中平和友好条約締結45周年特別企画」

2023年は日中平和友好条約締結45周年。昨年の日中国交正常化50周年企画に引き続き、本年は45周年特別企画として、中国の最前線で事業を率いる大手日系企業幹部5名を特別に招き、中国経済や両国関係の課題についてパネルディスカッションを開催します。

日時：9月27日(水)15:00-17:00(日本時間)

/14:00-16:00(中国時間)

形式：オンライン開催(Zoom)

主催：(一社)日中投資促進機構

共催：全国の地域金融機関

テーマ：『中国経済・市場の今を知る』～中国トップ  
マネジメントが語る日中連携の在り方～

対象：日中投資促進機構会員企業、共催銀行の取引  
先の皆さま

定員：500名(先着順)

申込・詳細：9月22日(金)まで下記から申込

<https://appl.jcipo.org/collections/%E3%82%A6%E3%82%A7%E3%83%96%E3%82%BB%E3%83%9F%E3%83%8A%E3%83%BC>

問合せ：日中投資促進機構 事務局 (担当：佐野)

Mail：[seminar1@jcipo.org](mailto:seminar1@jcipo.org)

TEL：03-5545-3118、FAX：03-5545-3120

(担当：小島・高道)

以上